

発射機数も移動日も言えない!

中国を挑発・ 威嚇のミサイル



緊急集会 明日 6/17(火) 18:00 高校センターで



新ひだか静内射撃場の抗議

24日(火) 13:15 頃に (バス10:20 発)

道憲法共同センター、道安保破棄実行委、平和委員会、軍拡 NO 女たちの会・北海道など 6 団体は、13 日北海道防衛局、陸上自衛隊北部方面隊を訪ね、今月 24 日から予定されている長射程地対艦ミサイルの国内初となる「実射訓練」を中止するよう求める申し入れを行いました。(写真)

この訓練で使用される「88 式」地対艦誘導弾は射程距離 200 キロ。「シー・バスター」(海の破壊者?) の名で知られます。

「台湾有事がとりざたされ、貿易戦争を含む米中の覇権争いが激化するなか、いまだ全国で例がない長射程ミサイル実射訓練が北海道を舞台に、強行されようとしていることは重大」「それは自衛隊が米軍の中国封じ込め作戦の実行部隊になるというもので、『日本防衛』には逆行。絶対容認できない」「地元住民への情報開示・説明も全くなく、問題」と厳しい申し入れを行いました。防衛局、陸自担当者はともに「詳細はお答えできない」とくり返し、「使用される発射機台数」「弾頭回収」など一切回答がありませんでした。

布施祐仁さんをオンライン講師に招いての明日の緊急集会へ!

「国権の発動たる戦争と武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては永久にこれを放棄する」憲法 9 条を持つ国としてこれまで行われたことがなかった長射程のミサイル実射は中国への重大な「威嚇」「挑発」となりかねません。「日本の誰が中国との武力衝突や戦争を望んでいるのか?!」と問うジャーナリスト布施祐仁さんを講師に招いての緊急学習集会は明日 17 日。静内射撃場ゲート前での抗議行動は 24 日の 13:15 からの予定。札幌からのバスは 10:20 発です。ご参加を(「中止要請」裏面)

●札幌緊急集会 6/17(火) 18:00 高校センター ●静内射撃場抗議行動 6/24(火) 13:15